D

0

國立

日

外交事が接続こなり浄北、総盛、一事となったのでこれ等東北の外交。寒寒外交特派員公庭丁最近東北の一察哈爾が東北の統制下に置かれる

北交渉署と改稱

**東北省外交機關** 

Ħ

9

## 會議

する第二回會議をなすためである 八米三國は協調 行南京

光十七日オリンダ公使は南京人りななし郎日王正廷氏を訪び治外法。他の故意を釈明したことにフランス公使も二十日北平が出景し南京に向ふここに決定し該問題も愈々活気づいて【上海特景十八日鑒』 評価問題に新した。米、日の三國は協調を保ちつト交渉に應ぜんと 南滿電信交涉內容 をたこの矢

の公使は二十日南下

濱口首相

けふ登院

一度口多分決

たらう

編成

潘海線護路軍

問題

濱口の事は醫者に任せてよ

仙石總裁船中で

個へられる

支那側發表の五大要項 「東京十八日登」演日間根は今朝 職職は治醫診察の結果本日午後一 職職は治醫診察の結果本日午後一 登院は無理 主治醫の發表

八百十萬磅 

英空軍豫算

朝十時代微淵主石製の養人二番」獲口首根の症状 来たまへ」で記者達を概率によん (門司特電十八日殿) ばいかる丸

**滅稅案**と貴院態

結局は通過すると期待

不信任安

反對沿

リ集観が討さり模様であるから奥 本家の通過に努力してゐるが結局の観報をは確究者の態度が傾によ 成するさ共に政府を観響して極力の重報をは確認して極力

だけに野族院も最後

7資1取引關係

階級闘爭心

江無

小泉遞相入院

藤原氏勞働法案について質疑

具族院本會議(+人里)

【ロンドン十七日要】英米の環境によればイギリス職では機断ある常息でよればイギリス職では機性協定と は得べして思惟とてゐるさ 「勝歌して起るべきは、別の論幹を要 は得べして思るべきは、別の論幹を要

野政会見か述べ総つて探決に入り かかいて大いに學嗣破死の依然の必要な

藤原銀火郎氏(研究) 産業 原銀火郎氏(研究) 産業

に三ヶ所

上程中村

麗法中改正法律案(同

幣原代理の答辯

總て責任を負

濱口首相の答辯

方針

きなのは映動とテニスです」だ。

が設に併設の説明ありて入帳者

単校時代に当外核が融料核だった をうで繋放試例でも名古屋のするちもいった。

0

及速域者の後低情元をなす響で内 における修戦學堂、教成業成部の 本製者によって奥線増加への補充。 の美齢が見ること、なる対議験 での、教成業成部の

1

書館はスポーツマー 開東殿の室田秘

はせるさ「凡そス

ものなら低でも一

の着子連をかたらひ、 在底新聞 即者延中で劉統試合か約した ダンやつて見るさ根が手心のあ るだけに面白味ら出て来る。

殿ではおだ縄脚梁も少いので格 第に出離しなかった への影響を押へたものだがダン いに吹える。まだ噛みつかない、 通酬代表担照事化でモ 漢 吉 語 印

廿一日爾

行の女帯手

五ケ國際軍條約世界委員會の準備定成立に伴ひ十九日より開かれる 定成立に伴ひ十九日より開かれる 日午後四時十五分アメリ 五ヶ國條約に挿1 0 海軍協定を モロー氏は世界各画の都水蠟嘎数 大歌座さされてゐる にも海軍處定を擴張しその理解集 の削減に一大勢力をなてやう訓念算に解放せらめては如何さの問題 されてゐると、説し潜水噌削減は 英・米間の交渉開始

開発を際じながら、これの経に必要

或る唯物史觀的

の地

「筒史さいふものは湯原の三助」「筒史さいふものは湯原の三助が來る、難しいものさ」と述慣が來る、難しいものさ」と述慣

来・軽生の事

に大理なの 機式した、機工学のの 遺跡な、古跡な、名跡 がでした、機工学のの

東支露支幹部の

滿鐵代表

中日連絡會議

本天電話】

は、 ・ は、 、 、 は、 、 は

校さ二學校になった識である

親睦の度加はる

露支語の習得を獎勵

電車の中日連続会議に満残な代表し

ロシア語な一ケ年本業で正式職数 を受ける規程ができたので各職。 心臓に年々優秀な語學勉強者を出 がし年々優秀な語學勉強者を出

出後でるこさゝなつた

草場囑託中佐外遊

と さいなり 廿五日大連般内地・立管と さいなが 十五日大連般内地・立管ない はい 世五日大連般内地・立管ない

り四月初め内地出養巡遊の途によ

所版の発車影響に備ふる鑑ばかり 単には十名が発工十名が発工十名が発工十名が発工十名が発工十名が発工十名の観察兵を 単には十名が発工十名の観察兵を

の不等原則による伝授権の所管等 組織改革 管理局及現実員

の柳曾 東立國戦略は先づ殿園長の御野、曜音の東立國戦略は先づ殿園長の神野、平のためには曜にさて歴まるを観かが第一條代、ことがも葉全欄の繋がな意見であった。 る根本緑純により翻譯は、新に設った東文公文書に解支献語な併用す こしてウストリヤローフ、エングリリ四月初め内地出景巡遊の途によるの三氏が任命された、ウ螺士は東中旬の鎌窓である、なほ草場中佐で、かいられた着名の展者であり、工塚、今晩される管ができる。ないでは、中旬の鎌窓である、なほ草場中佐で、一大きが中国語としては今時佐伯少佐が近い地方の、大田・著名の展者であり、工塚、「今晩される管」 をうさいふここになり四月から愈 を開闢する準備ができロシア酸か は三十二名の有資格者を採用しま できロシア酸か

始する智がの月一日から検査を開

白金智 支出を可決ロシ

三民主義 の原理さ中学民 関東歐三龍四新県長は上島監部同同の競談に関する講義となら力技 長靴が館へ出張の第一師に起さらて控制が館の用語を機 長靴が館へ出張の第一節に起さらて控制が館の用語を機 長靴が館へ出張の第一 正學校では四リス學の各科生徒 大連市立

うらる丸の船客

車見甫氏へ滿臓南京特滅員) 十八日

水谷八重子さんの」

野震の首相に極火集中、

相は前夜から腹が痛いの片腹が漏 いのではな

衆議院に鉄知値下げが出るの

質へなかつた。現ナマは持つて行の風心思歌起編ましい。金で総は

▼ 本紙の 3級に 其職に がある。 かんの 歌恋を表したい。 満 本紙の 3級に 其職に

美人になっ方法質演

米島すみ子さんの

明から晩まの化粧法

は、 ・ 本様な本様さして永佳する事にな ・ 本職を本様さして永佳する事にな ・ 本職を本様さして永佳する事にな ・ 本職長さして内蒙古際掖の牛央 ・ 本職を本様さして、経典で、 ・ 本職を本様さして、経典で、 ・ 本職を本様さして、 ・ 本職によって、 ・ 本に、 ・ 本職をして、 ・ 本職によって、 ・ 本、 ・ 本 、 ・ 本 、 ・ 本、 ・ 本 、 ・ 本 、 ・ 本 、 ・ 本 、 ・ 本 、 ・ 本 、 ・

赤峰を根據に

内蒙を開拓

拓大卒業生十名が

陽春五月雄々しくも出發

質計會へ

工惠卒業女

後 主

洲日報社

百

冢賃値下げの

トツブを切る

大家主の井藤さん

一のれと規則を反のスピーを抵標である でには合理的なスピー

車軸用油の

精製に成功

撫順炭礦研究所で

されて、日本一の家町高を焼つてかけて、日本一の家町高を焼つて ある大連市の家町と店子との駅野の他下げた局目に

彼

岸

0

9

けさ常安寺にて

態は交通機

# 空文に等しい規則改正に

神經はます~突厥化・監局の大性さなつて日を繰返される御頭の状況なされる御頭の大性される御頭の

て大連署保持係では取締修派を職と無いなスピード取締りに至つたので、大連署保持係では取締修派を職とに至ったの

法廷に持出され

丁に家主の争ひ

一月から既に七十餘件に達した

物語る痛々しい世相

支那駐屯軍 御慰問 を御差遣

月端的東京出景支那に向ふ事され、 東京十八日登 天皇陛下には今 東京十八日登 天皇陛下には今 東京十八日登 天皇陛下には今 東京十八日登 天皇陛下には今 東京十八日登 天皇陛下には今 東京十八日登 天皇陛下には今 がれた脚大教授者に然て特基博士

に参考職女四篇であるが主論のがあつた。同氏が提出せる知があつた。同氏が提出せる

となる。海中は唯南作用の減ず的に繋属せるめてその唯商作用を置も、又これ等の動物を人工

生事政し、次い

前哨歌さもいふべき大き

運動場──春日州間のクロスカン リーレースは既報の短く二十一 リ年後一時より撃行されるが、既 に八重戦、選出等一流選手二十名 居る、たほ十八日々間で申込んだの申込者あり終記録ん馴徐されて ク俱樂部主催、本社後援の大連 温間フル、マラソンの

滿麻雀競技大會

込 三月二十 ふ限り 日正午開始

今曉撫順の

究も全く民間脱究家さしては終し十の指導な受け夜は診療の傷ら脱

こ、枯につき當地灣山殿

車京 製ランドセル 東京 製ランドセル

合文房

五錢至四個八十錢各種

御入學。お祝

**著八八一五表代話篇可達**濱市達大

更化

一名を留置

購買組合の不正事件

ます!

ト擴大の模様

はよいつれて、ますく「横大も十 関東長官、清線建築の設計、大の機構である。 本が、十八日頭に井関伽崇信は市内、大郎君の祭計の月の十一時過ぎ継、大郎州二名の指引か見るに至った。 ・大郎州二名の指引か見るに至った。 ・大郎州二名の指引か見るに至った。 ・大郎州二名の指引か見るに至った。 ・大郎州二名の指引か見るに至った。 ・大郎州二名の指引か見るに至った。 ・大郎君の祭計のり同十一時過ぎ継、の歌音の祭計の方と「大郎」を変に表して東京家生の左の、 ・大の機構である。 ・大の性は、 ・大のは、 

結核に罹り難い動物は

喰菌作用が强 奉天の澁谷創築氏が 年金澤野大卒業は 題も鮮明するこさの機力に抵抗する 器博に

吉田洋行 局も戦極を実らすやうになった つれてこれ等処態性統者出郷に當っ なったが、ボッノ〜暖かくなるに

歐郊競走 申込みけ の動たる本社主催の

を乗ぶるこさになった 南の風 各 天氣豫就

村松組工場全燒 抗病の熱風に爆ら と物たものである【本天電話】

日髪鬼鬼鬼はる 白髪鬼り は富士四の渦巻く頭背を取りて段髪鬼」は富士四の渦巻く頭背を見の「段髪鬼」は富士四の渦巻く頭背をおってぬれば

電園内に

御座います。市内大商店共通の商品券網路各地書店に共通の大阪屋號圖書券は至極御便利で

大響した十七、八盛の少年態度性 を響した十七、八盛の少年態度性 勝着が現れ飲夢中の婦女子た手古 勝着が現れ飲夢中の婦女子た手古 勝着が現れ飲夢中の婦女子た手古 成は十六日出戦したばいかる鬼で 育社に問合はすやら内地に手懸す るやら騒いである、倫東京、京都 たが磨るのでそのが廊に行っ に友人が磨るのでそのが廊に行っ

思いなるがない。 七人制ラグビー戦 七人制ラグビー戦 「日二十九日の天長節の住節を行し 「大力日の天長節の住節を行し で流溯最初の飲みたるセアン、ア

御通な子でになる。

限り

せ申て弊最て上居店近

私の方にも只坐礁したさ云ふ情 は心配してゐるさころです。何 分乗組員は皆内地に家をもつて るるのですから内地の方に先に 娘の家出

圖

をしてぬるものであるが、ごうも 市内岩代町一一七下村正夫氏妹齢 今に至るも織らず家人一同大鵬ぎ去る十五日フラリと家た出たまり 行方捜査願が出た、娘さ し廢回來時

まし合の下 し高資御向 た級會愛暖 か車社顧の

から倍舊の御引立の程御願申単ご老練な邦人運轉手のみを 側に對し十二分の奉仕を完ふの候各位益御隆祥の段大賀に の候各位益御隆祥の段大賀に 合資會社 限申上げます を揃へ御用命に を揃へ御用命に をがます。 をがまするため内容 に支容者 應人の弊 ず運充店 る轉實ご こ手をし さ数期しては なまる なまる な

田 正

會合 藤 弊根し車 が店で何等間であります。 であります。 であります。 武 關す各買 係か位入がらにれ あ爲御たり念迷の 

**規金御買** 量 上げ 製 產 は ٢

三月 五. 日 呵 IE. 大三丁 塚田 より 正 分 鞄 引

N で購1

五月中に全部揃ふ

こに決定、前者は本月末、後者は「る難忘あり、貧車用機関車は福逸

更に客車二臺と機関車一臺 エス、リンゲル 特である、観道 上の堀く盛にア

される瀬は外國品或は日本石油の現在これ等のテイセル城軍に使用 である。而して ゼル助車に

も約八萬**町、監査車は約十萬面の** 八萬**間にてテイセル客車は私立さ** 八萬**間にてテイセル客車は私立さ** 上は現在の機関車

合 話實快全 學

構監設建

近智計築

原

祭

大連市但馬町上

電訪

六二八七番

與東處 第一級主 在 及 新者

梶原勇雄

日雅彦南宗岐において坐職、網社の開東州都籍版、大連郷山職会技事の開東州都籍版、大連郷山職会技事 海南で坐礁

1.800CC(- 4)\$520

元年四月一日に近代式

似機能短用込まれた

本日

(十九日)女給慰安の爲め 午後七時迄休ませて頂きます 知 F

和洋料理 大連市浪速町美濃町角

座

十錢開放

三百 九 千八 左標、階略に濡れて行きますか 人の面白さ

いてるた家治公、

な會話をずつさ

うまいこさをいふので、下地は 心ながらも矢も脱も歩らな地域なかなか油脈がならのわ 能けぬさころがある。

その奥ゆかしさは何さらいへわら 章館が不伏す るのか

それでは、私は今日はこれで選 家治は戦 ありりかなるの概能はるや好態家の歌に上 かりかなるのであるが能力を輸送を な後級者が現れ戦慄を際でを が理なるのであるが能々令月 な後級者が現れ戦慄を をではりかなるのでは は非常なるのであるが能々令月 でのであるが能力を が成々今月 のであるが能力を が成々今月 のであるが能力を が成々今月

加寧

切符赞蕾

ツーリストビェロー

、大連市伊勢町角 電555年・4713首

で、たられたWAサンドベルグ氏 図ウファー社提供の無髪映画神 で、カート・カート・カー・カー・カーよりの新番組

0

門船

更の花

0

一 共所此所に対似い紅的の様を配って製稿の小気を動かせてあるが、 を製稿の小気を動かせてあるが、 で製稿の小気を動かせてあるが、 で製稿の小気を動かせてある。

(日曜木)

面の管柿京山北女も鬼に楽速すると大震曲の川宮川秋平、故京山小座には小面の原殿瀬舎洲、ナンセ座には小面の原殿瀬舎洲、ナンセ 大様は酸々乗る二十日より大連戦 田宮貞樂一 廿六日より開演

色々な場が立つてゐる

0

電空至の書・

では髪な豪駭をするなが戦感したのだ…… 田浪速館主は大連署へお百 館主し常然出 三月十九日より ŔŔ

照る日本る日大會 市川小文治・荒木辺・大谷文市川小文治・荒木辺子・マキノ智子・武井 静木澄子・マキノ智子・武井 静木澄子・マキノ智子・武井 静木澄子・マキノ智子・武井 日新開連裁

D 活

ーシン!!

頭痛り

ーシン!!!

開

**梅村蓉子一世一代の名演技** 

で何父に陰る阪東三津五郎の部屋を作がのに至って選挙中であったがをがこれで、一般の一人が出版学の息子をが成に重って選挙中であったが

も大徳に於て難まり近く京都撮影れてもたが話れてく交渉を進めてもたが話れている。

京山小圓大椽

を見になった

廿日より大劇で

日

幸段

洲

滿

社に整体策か電融したが振響に称るの中野事務員は急速來達し、昨日常國館の中野事務員さ打合ななし松竹本

なるものかデッチ

んまでるたゝめ、他

守田勘彌の息子

阪東好太郎さ名乗る

○ 在 叉 王 10 三 10 三 10 三 10 三 11 三 1 

强腦强精を標榜する

日活大文藝映畵·溝口鐵二監督

عوموموه

مصمصمهمه

 $\odot$ 

Ne

夏川静江・濱口富士子主演

大

入入滿員に付十九日 金品 一日日延

御來店を…… 化粧品專門 髙

三根 眼 科 醫院

げや 御の へ地内

紫檀

ド理薬 ク學學 ト博博 ル士士 類似品あり御購入の節は必ずエフ 藥効特息喘 長 0 井 長 氏發見創 包装に仰注意 エドリン「ナガ を乞 内服により注射以上の卓効わり 球防薬さなり治療薬さなる。 世界的喘息薬の名聲を博する 五〇〇人 五〇人

ご手選鬪拳缺貧い强も

12

で活快

回 其他麻雀、支那みやげ品紫檀細工製造責任販賣 ණ

なる事を確信するんであります……をはり……なる事を確信するんであります。必需品として……装飾品として……「常に吾等復命……支那土産品としては斷然……代表的名産紫檀細工を措て他に無き事 町(吉野町角)

話

六公

本可

げ品

頁會開催中 細

英國製バレー自動研安全剃刀 

田

達介

物策れ扇に於ける貞樂符念の

流

SP

(13)

られる無様だ」 この観元を繋で懸すやうな。そゝ この観元を繋で越すやうな。そゝ 家治描 暗

(可思物便實施三原)

であった。 家の味のゆみもめるほこかった。 家の味のゆみもめるほこから惚れないてゐるのて跳がら脱から惚れないてゐるのであった。 家の味のゆみもめるほ 電信は日の中でときりに呟いてれる解析だ」 あるが、さるりさした無縁か有そのくせ、彼は今年丁度四十歳 いからでございませうし てんなにして んなにしてくれなくさ

たかのやうに、意信の後野に見ばれては行くかし

登紀人こして創立中であった。マ かれて東京丸の内の昭和ビルに事 かれて東京丸の内の昭和ビルに事

ったかのや

御窓内いたしまする」

その時

屹度

創立總會を

を

・ 和も行きたい。 幾日数日もその ・ 思います」 な、家治は新た郷門に、ლかをさ、家治は新た郷門に、ლかをさ、家治は新た郷門に、ლかを にいたしませう、是非そのいたします。とその時までお得っなされる つたら にいたしませう、是非その部は御

奉天驛に於て

+ 月

り先別から盛つて来たや

Ξ

六 和

つてゐた。

出ると演

七日間夜气量

力女房

全焼す

喜多會滿洲支部

丰

っなされませし

「さうですな。あたい。 お左崎門も、けんかるやうに おんかるやうに

郷飯氏の無難に於て催すことゝな十一日午後一時より播磨町の白井 城みゆき戦の送別諸曲會を來え二喜多會滿洲支部に於ては城清一氏 の送別謠曲會 鉢木、輝丸

現代制 輝 カスト

中が標衛り棚製まつ りよ日九十

快海ガー人 ・ダニエル主演… 八組夫監督阿部野子所部第三主演

澄

巨彈はこれ!!

市川右太衛門(一人二役)主演行友李鳳原作白井戦太郎監督

赤 穗 義士 一番槍

葉下井井山上 川助 巨阿桂正路濱 佐双三正之紋二之

B 

古成製品

江庄場馬、ルトクド 八七五八話電·結構盤常連

レー

髯剃用クリ ホンの朝の五分間だ 何んでもない 使へば髯剃りなんか にバ 髯剃用 レ ムを 0 ク IJ 十五 4

大連私告兩百二十二歳

海問

特産、錢鈔兩市場の

舊正休み廢止說

再び有力に擡頭す

開係箇所でも研究

8

國民政府では今年 では今年度より新屋が代したいのとでは今年度より新屋では今年度より新屋では今年度より新屋では、 はいまた、 はいまた、 はいまた。 はいまた。

此際廢止か 絶好の機會 小澤錢信囑託談

三井と三菱が

編 15个完全 関し大連深関を通じて支那関語局 251、50分間 に交流すること、なつた

官の通尾により監付開発引下大連勝工會議所に於ても様然

大連商議から

撫順炭販賣競爭

南支市場を中心に

産

たるものなき機能であったが、本 たるものなき機能であったが、本 年に入り監察者も概象形の不振な 年に入り監察者も概象形の不振な

ない。ために市價は約板漆しの概

日 を振説すること、なり三井が微索 三十度順かされば成功さいはれて における三十、三髪の鞭戦は横鷲 たド南支において三井が年百五十 定し三菱は新たこ数に乗へて以来南支 腹果、マニラ、シンガギールは依 歴にと三菱は新た三菱に乗へて以来南支 腹果、マニラ、シンガギールは依 圏 たり 一定し三菱は新た三菱に乗って以来南支 腹果、マニラ、シンガギールは依 圏 における三十、三髪の鞭戦は横鷲 然三井の既様樹雄く三菱は断が立 に上海特電十八日韓 満銭が振順 下に切下げて脱渡してある、なほ 摩 三菱は三十萬噸賣れば成功

ものではない。日智識業を始め大く)は昭和四年度謝職高四百七十一ものではない。日智識業を始め大く)は昭和四年度謝職高四百七十三萬小倉社がこのためベシヤンコに伸、京園、北六百三萬園で、昭和二年のかよるではない。日智識業を始め大く)は昭和四年度謝職高四百七十

+

七

る。酸立にもろ、酸桃にもろ、 以外の砂固に就では紫窓間壁では変素の七割が物器の種となつて 分の一に過ぎない。若しそれ前記数つてゐる。それは大家軍國だ であり、頭に世界的遊場アラスカ とが の五人間に と しんだい アメーカですらわが 間の三般の工作場の と しんが 関い二倍地 外上

Ξ

世界各國の水産高と

わが開東州との比較

百

關東州の

產業

0

6

がくこさか、祭養ロシャの軽素五 一般し、その株成の夢も何時まで

り、全く探覧を皮が動した凝彩とない。 一は極度の不振に終かし、一昨年ので、一般要就に加へて内地木材市側の奔 で、一時年のでは、日前年のは、日前年のでは、日前年のは、日前のは、日前年のは、日前年のは、日前年のは、日前年のは、日前のは、日前年のは、日前年のは、日前年のは、日前年のは、日は、日前のは、日前のは、日前のは、日前年のは、日前年のは、日は、日

八萬八野し、製造物百一萬個に比ら百十 七割方 の扇野小流したる 百石三百三十四より七十四か高値 百石三百三十四より七十四か高値 を昨年度の無謀なる難等の非を悟 が、今では神鑑か見るに至らすさ 歌覧するもので見られてゐる

正隆支店長

內地株呆槍

『上海十八日菱』組育殿は富地の 製配をうけよく下げらも、倫敦銀 下げ濾りのため、地場技術筋の福 真氣あり、アト孟賈より傍の変注 変ありて銀照合みさなる、親豐輪 文ありて銀照合みさなる、親豐輪 交動のでは、他の一方度、夏ひし はか、日外銀行資氣あり、金マバ ラの頼れに伸びしも摩凍潤、大徳 はか、日外銀行資氣あり、金マバ ラの頼れに伸びしも摩凍潤、大徳 はか、日外銀行資氣あり、金マバ ラの頼れに伸びしも摩凍潤、大徳 はか、日外銀行資氣あり、金マバ ラの頼れに伸びしる摩凍潤、大徳 はか、日外銀行資氣あり、金マバ ラの頼れに伸びしる摩凍潤、大徳 はか、日外銀行資氣あり、金マバ ラの頼れに伸びしる摩凍潤、大徳 は、信草の乗りごため、輪入一巡後、銀

代理 角田 博義 久保田泰維

れも一二十銭安さダレた▲内地林 は新高値ルみせてから三種押さな った調であるがこれが駆して目先 った調であるがこれが駆して目先 の押目をつくつたのであるか及は鉱価 と話される場合であるかであるか地場 大株 昨後場反落をみせた内地 東京総郷の東新に七十段安か元ら 東京総郷の東新に七十段安か元ら 東京総郷の東新に七十段安か元ら 

機(\*\*\*0:00 は\*\*\*0200 (株)\*\*\*(\*\*0:00 は\*\*0200 (株)\*\*\*(\*\*0:00 は\*\*0:00 は\*\*\*(\*\*0:00 は\*\*\*) お にも簡易安價に勉強致します各館共御好次第御申付通如何樣 汽車賃往復三割引 團體五割引にも簡易安價に勉強致します i 未設商 ◆ 大連市者 供の 學樂申 込

摩洋行

鼜

に対し、株、総形、麻蛇、特配、 一様にパクテばかりさはいへな ・ 一様にパクテばかりさはいへな ・ 一様にパクテばかりさはいへな

以前にも問題が起った事がある

**願東廳側の意見** 

會にお互び研究を重ねたいものにおいても多少の喰遠があるの

豫め研究が

て機能信託はいはず、その胴元 なのは鍵根場だ。そし

おけり間を対する。 本後一時から関東駅舎職室にて開いて、 本表の投稿は、書談等出席の上前 を支部採職以十五 育法を採用すべく近く配 を支部採職以十五 育法を採用すべく近く配 では職僚核の数層策とした。例六年時 には職僚核の数層策とした。例六年時 には職僚核の数層策とした。例六年時 の神峡襲撃が宿ったが転 養蠶評議員會 を特別を の神経変響い行ったが続き、 の神経変響が行ったが続き、 の神経変響が行ったが続き、 の神経変響が行ったが続き、 では、 のか経験である。 のが経験である。 のが表現では、 のがまた。 のがな。 のがな。 のがまた。 のがまた。 のがな。 のがな。 のがな。 のがな。 のがな。 のがな。 のがな。 のが。 のがな。 のが 育法を採用すべく近く既 全くです。公職會に金で二百

我が國東州の水蔵製は釈死の版際 皆すること、なつた智の南京社電 おうつたが、之が戦現の鳴は第一

されることがよっては信じられることがようなが、元來生のでは信じられる。

蜜柑關稅引下げ

南京政府へ交涉

在上海の横竹商務官から

資料提供方を依頼

の新正に南支方面を、西村豆信専務談

文部の私演さ

特産業者の課税 遞減方を陳情す けふ關東廳を訪問

 満洲重要贴差組合者記長熊井長次
 さるべきよう戦情する所があつた
 生度の特更解放明高は前年に比し
 重定に関りては根當課税額へ激波
 生度の特更解放明高は前年に比し
 事限氏は十八日膨脹に赴き關東歐
 生度の特更解放明高は前年に比し
 事限氏は十八日膨脹に赴き関東歐
 を置いて、
 を置いて、
 でごして、
 でごし、
 では、
 できょう戦情を見られる場所を
 を関するので、
 でごし、
 では、
 できょう戦情できる所があつた
 なるべきよう戦情でする所があつた ック薄で 

食料品さして 耐入されてるるさ 利用するのが送を 利用するのが送を 

木材は昻騰氣配

昨年の失敗に懲り

當業者競爭を避く

麻袋變らず

綿糸軟弱 

各 計 (十七山) 株式 出來高(十七山) 株式 出來高(十七山) 大阪 限限限

上海為替情報 仁展限限 京 \* \*

糸

行樂の最好地滿洲第一の靈泉場 山登山に家族會に遠足に陽春

湯崗子溫泉

頭 痛 ーシン・

中華第一本(長成丸三月十八日本) 海道 行手海见 與南浦、左川、群山、油道、行手海见 四月 八日 新海湾系行 明石丸、三月廿八日 高谷汽船株式會較大速出级的大速市山縣面一五三 大速市山縣面一五三 一百 一三四八二

池田小兒科 醫院

鈔信 託

或る日の小澤囑託

所引來新信斯鈴

前

でくるのだから変勢ならのだった。 一千圓近くのテラ銭がころげこんでくるのだから変勢なものだった。 の留守が、潤る小澤新之輔氏は如の留守が、潤る小澤新之輔氏は如 物はヒドイですなア」さ水を向給橋ですが、いつ見てもこの壁

を命どられた。

鈔票軟弱

為替相場

夏油 二七二五百桁 —— 緬 夏油 二七二五百桁 —— 緬 東京 五九〇六 學 七三 學 三年 四五千枚

滿鐵舊株 五十圓二十錢 承東短前場 一十五圓十錢

式

場(强保

合

滿鐵株(保合)

◆定期前場(単位錢)
◆定期前場(単位錢)
◆現物 別場(單位錢)
中市時 聚金 11元金 11至20 11至20

所引東新 新 梦 豆 所稱 2. 後引中引衛引者引寄引者引寄引者引者引者引者引者

取杨安

\* 发 

元"00 天"个0

118686818 1188080

企島谷汽船東出帆

の大連汽船出帆

● 鼻咽荷莪所(大連市山編通)
● 鼻咽荷莪所(大連市山編通)
電話四三七番

國際運輸株式大連五層國際接所大連市區建町電三六八二番電腦情報所大連市山縣區

● 乗船切符設政所 ・ 東船切符設政所 ・ 東船切符政政所 ・ 東船切符取政所 ・ 東船切符取政所 ・ 東船切符取政所 ・ 東船切符取政所 ・ 東船切符取政所 ・ 東船切符取政所 ・ 大連市旅館協會 ・ 大連市旅館協會 ・ 大連市成議所で電ニュー人二の ・ 東船切符取政所 ・ 大連市成議所で電ニュー人一四) ・ 東船切符取政所 ・ 大連市成議所を電ーエーハハ) ・ 東船切符取政所 ・ 大連市成議所と連市山縣山 ・ 大連市成議所と連市山縣山 ・ 大連市成議所と連市山縣山 ・ 大連市成場所で電ーニースーコート ・ 大連市成場所で電ーニースーコート ・ 大連市成場所で電ーニースーコーコート ・ 大連市成場所で電ーニースーコート ・ 大連市成場所で電ーニースーコート ・ 大連市成場所で電ーニースーコート ・ 大連市成場所で電ーニースーコート ・ 大連市成場の ・ 大地の ・ 大地の

等形交換(十八日) 等形交換(十八日)

及 麻 袋 二八臂比〇分〇 未 着 未 着

恭

等 生

市場電報

花

●米 國行 韓國丸 四香 李浦行
● 大阪、韓国介(玄武丸 四月二日
● 大阪、韓清行(玄武丸 四月二日
● 大阪、韓清行(本武丸 四月二日
- 大阪、韓清行(本武丸 四月二日
- 大阪、韓清行(本路丸 四月二日
- 大阪、韓清行(本路丸 四月二日
- 大阪、韓清行(本路丸 四月二日
- 大阪、韓清行(本路丸 四月二日

阪

做

六〇七丁





東京本 歯の (振替東京三九三〇番)

大日本雄辯會講談社 自由にあります

本本の表示を表示しています。 本本の表示を表示しています。 本本の表示である。 本本の表示である。 を表示しています。 をます。 を表示しています。 を表示しています。 を表示しています。 をます。 を ▲類はるは勝つなり

諸名家の過分なる御賞讃! 望がありますので再び刊行致しましたな贅行以來百萬餘部を賣盡し、今以て盛んな贅行以來百萬餘部を賣盡し、今以て盛んな發行以來百萬餘部を賣盡し、今以て盛ん。第一著『體驗を語る』及び第二著『處世の道』 只々感謝-

影近者著

▲身體全體を打込め ○偏別は…○心を正せ…○原のない人… を抑へる急所…○提は

▲社員道· 社長道

▲若き人々の首途を祝して が、○変勢でやれ… がな…○変勢でやれ… がな…○変勢でやれ… この考へ~~ ★#婦は王者である――○ ▲順序本末――○風呂の流しから…〇学 ○叱るといふこと・・○褒めるといふこ

▲明るい日本を目指してー 総多にあるまいと同じます。前に夕にゼヒー頁づつでも動気下さい。 恐らくこれほどスラー 強めて、これほど日常生活に實際仮立つ修書能は

▲親子兄弟──○日に對して・・○神に對 李頭一歩を進む・○行為の三隣長・・ 不幸に並く…○旺盛なる自量・○一心足ら

たも一時も早く是非御覧を願ひたいこれこそ、就職の爲にも、一身の出 下各位の御教 繁榮の活指針 眞諦・ 一身の出世の爲にも、 一家の繁榮の爲にも、 よか

0

修正意見は成立

首相漸やく着席す

大口喜六氏(政友) 渡口首相の
ままずるのであるか、濱口首相の
る我財界を如何にして執済せん
る我財界を如何にして執済せん

程と共に

衆院

山崎達之輔氏、修正意見に熱辯

他のながしてるよ中島秘書ではまさを外間の外を引いて融すれば首

いの解建、河南は

勞働組合法案の

質疑終らず散會

貴族院本會議(十八日)

山崎建之輔氏へ

を 立場を放棄し政友會に追随したもの本語明に称き要談を表め、前日の本意明で教験組合法教詩論に関り民 政部田谷氏が「独彫窓が修正祭を提出しなかつたのは無影點本本の は 一身上の

のだ」で識じたのは無影響を があるするものであるを凝けの組 のだ」で識じたのは無影響を ない

離前も後も

後口内閣に變りなし

第一矢を放つた鳩山氏に對して

追

臓器立て全く ・臓器でで全く ・臓器でで全く ・は多さする」 は多さする」

oかにつき答顧なきられたことのを認められたことの不況を知ります。

野鷲「瀧紙だ」

(全く降き取る能はず、嘘にだり、管脈だり、管脈を進むれば

34

書席を要求し得るさ考ふるがこ の點首相は如何に考へらるゝか 大に数ケ月に亘る長期間を臨時 に反するものさ信するが側所見 に反するものさ信するが側所見 を承り度い、幣原首相代理は内 関質制第八帳により差支へない さ云はれたが我々は絶對に承服 とのでは、第三に幣原首相代理は内 をかり度い、幣原首相代理は内 をがませば絶對に承服 とのでは、第三に幣原首相代理。 とののでは、第二に幣原首相代理。 とののでは、第二に幣原首は、第二に幣有は・第二に幣原首は、第二に幣原首は、第二に幣育は・第二に幣原首は、第二に幣育は・第二に幣・第二に幣有は・第二に幣原首は、第二に幣間は、第二に 首相の明晰な答辯

対対) 早くも変態と年後九時 で 
「大学版論と対に、 
「大学版論と対に、 
「東京の宣告が待たす原意と 
を記し、 
を記し、

要もない位で心配することはなり、またい位である、未だ協の回復は、完全とはいへない、明日の登院完全とはいへない、明日の登院完全とはいへない、明日の登院に乗るいんであるがこれは手當の回復は、

ける登院は

ので暗市も小反原を呈した経動後男は上海標金 軟弱 原一小 反接

9999999999

電話パセ

ووووووووووو

閣

政友側騒ぎ立て散會

に持越す

順組合法た

一、旁側学譜取締りについては各種の法規があるので特に取締法 種の法規があるので特に取締法 を作る要がないさは各方面の一致もた意見である そ、人口食機問題は重要問題で今 後確たる對策を樹つべきものさ 等へる報合法や学譜に強き変本 に関し虚心坦懐に考慮された 新によって突 な謎の網路

をなる。 をなる。 を変更の相 での題話に回りの にでのの意見を関い でのの意見を関い にで何等 にで何等

第1、かへつてこの瞬でも登記する ・翻版です政友會は警長の監記封 ・翻版です政友會は警長の監記封

日年後常性不良な押して教師院に 日年後常性不良な押して教師院に 大なるというでは、このため一層を がは、一大日の登院をもからするは、一大日の登院をもからすた日の登院をもからすた日の登院をもかかであるが、このため一層を がであるからすた日の登院をもかずである。 を決して登院する時は主治を を決して登院するのでからう、 然のに及ばするが がに入る。 のあるので十九日の がであるので十九日の がであるがでする。 のがでする。 のができたる。 のができた。 のができたる。 のができためができたる。 のができたる。 のができたな。 のができたな。 のができたる。 のができたる。 のができたななななななな

けふの貴族院

本會議を開く

民政は金融を配して陥

◆定期後場《單位於 ◆定期後場《單位於 等付高值安值大引 等付 是心 11点00 11元50 出來高 線對空 銀對洋 金對洋 銀對金 銀對洋 金對洋 金對洋 金對洋 出來高 線對全 11元20 11三1元0 出來高 線對全 11元20 11三1元0 出來高 線對全 11元20 11三1元0

「東京十八日登】十九日の貴院は 年前十時より本會職を脱き勢脈組 合選業界一保を映機き上程、看場 合選業界一保を映機き上程、看場

たなす響である

本日

庭報を

派

式

奥

豆滿先豆先大豆現物 現物物

F

大学院上の問題としてあるが 大学院上の問題としてあるが 大学院上の問題としてあるが 大学院上の問題を は私の遺難以前及遺 されてある。而して法理的 を加は本会闘や譲算組合で整 原代理より答響しとは ない、第二に は私の遺難以前及遺 されてある。而して法理的 を加は本会闘や譲算組合で整 されてある。而して法理的 を加い、第二に は私の遺難以前及遺 されてある。而して法理的 を加い、第二に を加い、 を加い を加い を加い を加い を加い を加い

しのではない。 しのではない。

を強要したりして、他人の同情に甘

漢口首相(登頭) 第一無の撤手に送られて

職代 

の出席を今後も要求し責任に直続打切助議に反對こ更にれてゐるが本案の重大性にれてゐるが本案の重大性には、一般の計議提出の書策が博

かくる語)

は、 一 別なごから聴戦に輸入する脱級玉 一 別なごから聴戦に輸入する脱級玉 一 別なごから聴戦に輸入する脱級玉 に 別なごから聴戦に輸入する脱級玉

區別が

厄介

拓務省當局の意見

原料と食料との

窓時代より政務調査會を開いて内部時代より政務調査會を開いて内部を決定し、更に十九日午後の工策を決定し、更に十九日午後の工策を決定し、更に十九日午後の工策を決定し、更に十九日午後の工策を決定し、更に十九日午後の工策を決定し、更に十九日午後の工策を決定し、更に十九日午後の工策を決定し、更に十九日午後の工策を表記されば、

不景氣問題で

首相

內

大口喜六氏三

=

しかし悲しいこさにじ の支那は同情に尊重さに相反す る、即ち法権撤援を不便ならし る、即ち法権撤援を不便ならし る、即ち法権撤援を不便ならし る。こさは實際 でもれた列撃するこさは實際

技げ、彼等の権利を尊重も得る ものゝみ、如何にすれば彼等を

同

計

設

情ご譲歩ご

共匪·法權·外債

にも似た行為は許されない。 者も卑劣なる、不面目なる行 為を敬てしなければ支那の民意 に添はないこ云ふならば、それ は支那及支那人全體の騰落であ つて、孔孟の道徳を基礎さした 数千年の立橋的文化の圏だる支

局者に支那な健康せざる範圍の 関情もある程度以上をこせば 関情もある程度以上をこせば

口首相不

の儘

なほこれに関して満州の玉蜀迹。 の 大ほこれに関して満州の玉蜀迹。 つて拓務密展の語や聞くに 特単に朝鮮人の主要食機であるか ち単に観粉人の私からのみこれが の現た引き上げる響にはゆかない、若し引上げるの話からのみこれが のままりません。

は開税引上げは好都合であらう は開税引上げは好都合であらう が、問題は何れにしても簡単に は片づくまい、また高楽は主に の前の開税改正で無税さなつた ものだし、またこれを譲粉原料 さして使用するかざうかは平膿 の工場でも未定らしいから急に 事實さして現ばれた際改めて考 慮するさいふ應相の答辞は妥當 ださ思ふ

『東京十八日参』十八日の貴院人 株者職業保険出業委員會は午後一 前時十五分開會し全會一致履家通り

委員會で可決 入營者職業法案

各品大保合

氏六喜口大

不景風のためであってこの不景 無想が出来なかった、今後に か出来なかった、今後を 大業公債の如き流である。一時的 大業公債の如き流である。一時的 大業公債の如き流である。一時的 には臨時の手段を取るも已むを には臨時の手段を取るも已むを 等は、 盾指着ではないか を新に道路公債を繋行するは矛

の樹野政策の誤るつてかいり最後

本取らせのので議長も手の附けや を取らせのので議長も手の附けや を取らせのので議長も手の附けや がなく十時五十四分途に続き立て憲記 からて追加筆鏡繋の探決は十

休憩中に 海、地男、近く 【大阪十八日 中の男牌鴻池善右衛門氏は十八日 中の男牌鴻池善右衛門氏は十八日 大前一時途に逝去らた、享年六十

首相歸邸 ▲石本憲治氏〈清緩進務部文書課 長)十八日新任挨拶のため市内 各方面壓訪

首相の容性 『東京十八日 養』 遊口 首様は 電域に 静楽後午後 受たが 鬱凍三十六度六分、 臓八十 一五、呼吸十五で 藍被心配 した 穏の こさはなかつたが 愛ない配とた 穏の こさはなかったが 愛ない配とた 穏の になかったが 愛ない配とた 穏の になかったが 変ない 一般八十 でしかったが 一般八十 語院を出て電歌に解った あったが年後七時五十五分窓に 関係が中域が至にて候響に努めつ ▲村上滿級理事 日支配の交響は多事質は大変である。 風邪の爲め引體

は歌ろ脚線外突、からみ外突へ懸 は歌ろ脚線外突がも知れない。いやそれ では歌る脚線外突がも知れない。いやそれ 未解決の三百個十代 ◆現物後場《総北》 帝 付 大 高保(愛込芸〇四〇 六〇七 市 社 本 市 人 包 米 出來不申 包 米 出來不申

一九九五

\* 六〇七〇 電話六四六 院醫男 岩

一一一後場 八八三四 八八三四

阪期米 一八八二八 大大三八 地 一一一後 八八四三十 九二七

る智・清銀々道部に入電あつたる智・清銀なり後では一週間が要

復では一週間が要す

打通線の復舊

去る十六

常市見送る

=

· 大新(青毛公 東新(青)量、0 不不不二三後 七二六九 日中申申〇 六八

式(最級)

沈千人

市

當市も聢り

1面高に引けた 大新六十銭高東新寺

公正會總會

実特別委員會の網過な報告

税改正を主張 獨 高粱

平壤米國資本事業の影響を懸念

末院關稅委員會で

らそはれれ戯である に多大の刺戟を無へて居る事は政衆 に多大の刺戟を無へて居る事は政衆

代理公使に對して昨年

よく知りませんが、それでも

群に

政治家さしてのコッも充分心得がない、云ふ批評ではづける環、ではありませんではありませんの味も知つて居られるし、

二月廿

關東長官

ツ鵬ける

なりません。

それだけに長官の院内におけ

鬼型」 さ解はれたがです。然も

「他人の家で」 「他人の家で」 「まんて。失ー」

た。
文明の即の外に

てゐるのが聞こえ

米なる

家政婦 通勤 派遣 料金量低網報に思す 料金量低網報に思す

聞はれる。

僧所添調れて行か

田畔が氣合ひをかけるやうな壁

毎間もなく支援 その代り、前となく支援

前からは彼等の

女家 南山麓鏡ケ池中央

はせて、口能がったった。そしてき

れが火第に強さかれての空気を観され

静木丈太郎 電話四六九二番

**林卷** 性羅丸炎鍼灸

薬は ヒシカワ薬局

「まア酒に酔ってゐるや

さした調子で口を

漢たちさ附合ふ

坂本清治さん

東京にて鏡馬を

議院人物點景

主要属との間におけ

(日曜木)

こして解へられるさころに日本職の選集され家にも無いに反動してゐる、朝ちの恐怖突然を解始すする

在支邦人の管轄が出れる

を終の然力無效を登明し 電経約の期限滿了さ

あに歌版せず、安那はりが**関** 

はしてるるものも少くないないない。

して大豆其他の特産物が

た沈戦の中に雨

◆総鉛校の身上を責するに大部分を観がある

絶つが法か遠策するに如かずで

警察の立場から歌が修課して**る** 

さは今日の民衆館、公正なる。」がる無持ちで整婚妓を見る

Ħ も述べたやうに、支那のたものである。

けの蝦蟆に遊してゐないので 関係は日本人 関係は日本の司法 との日本人総調士 との日本人総調士

さいふこさになつてるるといふの た近き教堂にあっても、さて、戦時膨慢などは今日にあって、無 即時歌歌などは今日にあつくの処く既然して來るさ、 第1よって改任となり、それから昭和五年度の理解によって改任とないます。 それから昭和五年度の ます、髪は四和四年度の決戦に比ます、髪は四和四年度の決戦に比 百萬國以下に下るやうな傾向でご

中でございますが、それによるさ 特徴金が二千百十萬國であつて更 第一には滿臓における固有なるいたつた原因を申上げますれば 度から著しく利益を減少するに 度から著しく利益を減少するに

の限り、記者は自由に共後を追だから長官の姿が衆議院に見え りだけは充分点像することが出版院議員としての長官の熱心振 一種な云へば全原性の空で前降されたったったったった。 一種な云へば全原性の空で前降けによく降かせると云ふ風な旅けによく降かせると云ふ風な旅がでれたったった。 カだつれと思ひます。 カだつれと思ひます。

楽して居ります、其綿果さして彼 本就無さいふこさが戦人の減少な

関係代表発列の上でいると盛大 日と聴気で記念臨席、各機関、 発き繋ることにしてあるが十六 ◆…東北籔兵司令部では一年に数

女家 光風産

電話ニー九〇九番

戸

西遊六 電八四九六番 吉 田 安全職實施保かり金額多

濟生醫院

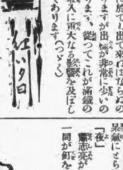
商 鏡 登

電話セハ六七

五十二十日日







りますが出版が非常に少いの

満鐵の收支事情

銀下落、不況ご收入減

貴院に於ける政府委員の答案

で手触さればならぬ結果、此大豆で手触さればならぬ結果、此大豆 起るしさか感じ、 ちりちりさ 原教花は狼と虎と鳴み合ふやうな

和 その場に酸成された酸酸など気に 果然にさられて控んだ。 一局が釘を打ち込まれたやうにた常志亮がポッキリ一語言った。

「あゝ、あ

三人に残して、デコーに観いた。—— ザコンニイの情後

は一足先に翌日の原 でが聞った。

男女 外交員毛皮 (2) 第一次 (3) 第一次 (4) 第一次 (4) 第一次 (5) 第一次 (5) 第一次 (6) 第一次 大事天カフェー 

恩給、水池蔵・電七六九一番水池館和御用立

牛乳

家政 禁門派婦育電九七九九 整衛一丁目一一三 東東衛一丁目一一三 カフエーサクラ 邦文 〈午前・午後・存間〉

財別の を記した。 をこした。 を記した。 をこした。 をこ 商品 参微樂值等買貨金融

石井家畜病院

病

大連連直に対しています。大連を表現の大連を表現である。大連を表現である。大連を表現である。大連を表現である。大連を表現である。大連を表現である。大連を表現である。 専門のヤナギヤへ蓄音器修繕は

原に罹ると反動的に変烈を極め なに罹ると反動的に変烈を極め ます。肺炎、肺膜炎、肺結核へ急 されば、少しでもたんせき、ぜんそ されば、少しでもたんせき、ぜんそ されば、少しでもたんせき、ぜんそ されば、少しでもたんせき、ぜんそ されば、少しでもたんせき、ぜんそ で気無味を感じたり、すぐ龍角散 である。歴性でも必ず満足なる治 原が出来ます。

たんせき、ぜんそたんせき、ぜんそれがりなさい。 如

招聘 外動 牛乳

信機町市場前 電五二九三番 大連市西公園町一石 ・大連市西公園町一石 医毒大量三二 医毒大量三二

ます。マスク

ラチュム温灸治器 資特許 東京理学

的に悪性を潜在

在さん

氣候のせいです

然しまだかい

樂になりました

ニチュベン

**チ**ロバン 電話六六六○

三河町 池内 電八六七五番 三河町 池内 電八六七五番 ・ 大連市美濃町二五曜六六八八大連市美濃町二五曜六六八八 んしんあんま んしんあんま

頭痛ニノーシン

(可需物便影響三解)

外交々

0

經過

藝娼妓にも理解

投書歡迎

曠野に

(6)

白帆

此印に限る紙は

大連吉軒

「何故であるか、彼女等に 職家を刑務所で改名され

満

日案内

天帆

直甲に限る

邦文

連市大山通・小林の

廢

日支双方主張の懸隔

に変してるために数は

些かも相違あるを得ざるものと 第三国人民の受くる待遇よりも 方の締約國人民の受くる待遇よりも す、但しこれ等の事情に関し一

●最近野祭の世紀取締について製

ろ不遇の彼女等に同様すべきで 女等女性に真はすべきでなく響

に焼まれて種々の手段

に出っ

えれけ 間唇の 観出 故に 對する 無いれば いまか といけ 間唇の 観出 故に 對する 無い

を貸すこさの では放任して では放任して

海濱の家の出來事

相様の離は立

してぬたる

年

性名在社(I) 金三拾 鉄 增

朗

畵作

田峰もデヨンニイもギョつこと
田峰もデヨンニイもギョつこと

行かう」 「なゝ人」」 日時は、解せ 無に難認彩を聴さ がの上の様子

キシ代でもも

脱み、舌打ちなしは、他々し

意向であるさい

咽喉の呼吸が

院醫中野 大連西通·常盤攝·西廣場中引 题跃七五二八番 + 龍 角 散

百日禄にスグきく 0 適

たんにて常にゴホンく ぜんそくにてゼイゼイと息切するこ を達します。 地よき内に治療をよう。 が対してきる。 が対してきる。 が対してきる。 が対してきる。 を持たします。 を持たしまする。 を持たします。 を持たします。 を持たしまする。 を持たしまる。 をもたる。 をも 應 症 悩む 概以

肺病にて常に力なきせる… せき掘りに出で夜オテく眠れぬ 流行感胃より起るたんせきの… 魏 影 病。

香 たん臭類を帯び時々地の変る… 屋のかれ及は咽喉の痛む. 称

大四十八日十十八日日定 小學兒 腕病藥 养行 酸 戦や戦 野ななれる 動機症 分分分分分價 百 三二一五三十十 日本 李安 又类 は職者をき

二百里の飛躍だけで施伸が縦の い残らて見たいと戯びます。関東 の残らて見たいと戯びます。関東 漁港を繞りて 施製祭の徹極的の打除策 (共同仕入機關)

を 権の責花魚の季節は今日でも流師 駅 らざれば体行して行けません。窓田瀬の郷、郷田城

たす、四十郎力からせいん、八十 京の一遊さ言ふむ郷い販感です。 東の一遊さ言ふむ郷い販感です。 大中、四十郎力からせいん、八十 東の一遊さ言ふむ郷い販感です。 大学、四十郎力がらせいん、八十 東州に 大学、四十郎力がらせいん。八十 で、百馬力を持つた艦は圖東州に 大学、四十郎力がらせいん。八十 さられ、水の臓いてぬる處へは れつ出来学る等はありま

さればなりません。 **會計組機の下に大整連盤をさ** 

が、六十郎カや八十島カでは達 カか足らの。漁業総合が景動する

とで見に成で、共化は無駄な話、 を有様ですが、種植的の打除策さ して此の方面が、出動してみたらさ 理問意家で登職し、大に無線を ・ 大手田中内閣の時、例の優認問 ・ 大に無線を ・ 大に無線を ・ 大に無線を ・ 大に無線を ・ 大に無線を

竹篦返しに 一切はお此めなさ にといっさ

投げにか

古本 神田書房 建納路本川道 勝町窓糸病院前大連選法治療院 野原窓糸病院前大連選法治療院

大連劇場隣接本義局電七八六二

変情 お食 第ハリ灸専門療院 変調町五丁目二〇一番地

家傳お食

等情 朝鮮總督府官數 特田順天堂 電三二〇九番

ズ九三番へ

てます。ごうしても今一歩路み出

の理話などから見続すると、 致い、政府委員室

を生びぬきの産業さらては健米、深 をが、職業され産業とにては健米、深 が残る。 京都、政策を続ひたら健 が残る。 京都、京海鉄道等〜加工 した影業ではない。 経ば着、経歴等の した影響ではない。 経ば着、経歴等の した影響ではない。 経ば着に着ふ した影響ではない。 経ばれば着い。 「他人の家なぞを時間しないおが

「何か言やがるんだ!」 たハネのけて輸出売

でる。てかた戦争の深たんちやなかつ おからした。 おかなさをいて、 おなことをいて、

り彼奴等の眼の前

い立間にノッカアの

算盤の個用命は

問言式手提金庫問言式手提金庫

青町

安那般の準備有日本機能大変系統の準備有日本機能

洋服類舊裝

理科西南傷



横圆稚幼場廣西 番五二三四點電

おいといく 権 下 おいといく 権 下 かんといく 権 下 かんします 大 チ ク 個ニニの大穴 は かいといく は かいという は かいとい は かいとい は かいとい は かいとい は かいという は かいとい は かいとい は かいとい は かいとい は ない は ない は ない は ない は ないという は ないといい は ないといい は ないといい は ないとい は ないとい は 製造が 片 岡 桃 店 教にまず 東町一〇四 大連市二栗町一〇四 淡尿器科專門皮嚴格毒專門

标 底

東京市神田區観島町本舗 栗州島 本舗 栗州島 本舗 栗州島

▽全國各藥店に

あり

の御用命は

翠江

概念を 機味に

列車脱線事件の

機關手に無罪

馬仲河驛事件に判決

金

神習校を合併 は語學し英語の外に支那語を正

農業學堂卒業生

線香代理髪料の産の産の産 中央校に於ても別称の処く「作業」
科」「公民科」等が正科さし教徒に於ても別称の処く「作業」
科」「公民科」等が正科さし教徒に依不も別称の処く「作業」
を言に合併する事さ決定したる総中學校が四個に変更を対した。
と言い合作する事を決定した。
と言い合作業といる。

「公民科」等が正科さし教徒。

「公民科」等が正科さし教徒。

「公民科」等が正科さし教徒。

「公民科」等が正科さし教徒。

「公民科」等が正科さし教徒。

「公民科」等が正科さし教徒。

り顕信者一同喜びの概に迷惑した

大連費からは十一名同じく大連から三大連費からは十一名な乗せて来た 独日十六日の成績は午前七時復た境費した金大間の満電パ

ても一段の風数を確します。 でも一段の風数を確します。 でもここと、ままずに紹介であるが。 大孤山麓を流る 一年で、他の地で激び、年中水のにはあるまい。 近の地に延長線一里はあるまい。 近の地に延長線一里 歌し、玉の瀧に述くの鍵を現て、歌にかの形を玉川さ名付けてとく

下の経験が受け、更季に続て奥線に対る職に、で素がの時にかの一般海が、此の下を大変を満れまれ、一大の経験が受け、更季に続て奥線に対る職に、一大の経験が受け、更季に続て奥線が、というには、一大の経験が受け、更季に続いというには、一大の経験が受け、更季に続いを設し、で表が、一大の経験が受け、更季に続いを設し、で表が、一大の経験が受け、更季に続いを表が、というには、一大の経典がある。一大の経典が、一大の経験が受け、更季に続いる。

東 は 大なるものがある。 と 生き である。 かさである。 かいこと である。 かいこと を できる と でも の できる。 かいこと を できる と できる と

の影響が受け、夏季に於て奥

大震山北麓を織れて、宝の徹に流

旅順民政署長

能王 培水 源地 電工 培水 源地 ではあるが、旅騒がら五里近く ではならぬが、旅騒がら五里近く で、大衆傾には少々強い。 欧州 が、大に勝れて唇るから遊客 がくには解察有望の土地である がの水は水道層像で大連民政署 がの水は水道層像で大連民政署

ではいふのけいながないにかいまする者もあるも、院はさいふのけいながなにあるからいないからがないのかがない。 又大孤山でないがないがないがないがないがないがないがないがないがないがない。

大孤 職務山職家の突流されるべきか 職務山職家の突流されるべきか

安年職就と共に一をキャンプせる 置く必要がある。 里等の強く共鳴が、更多比点にキャム から離にするまだいものである。 というながから、からない、野獣派のに、 場前の地域に付いるのである。 というながでは、 場前の強く大きないるのでは、 場前の地域の突流さもいるべきか 、 水の機がを放めつ、あるから水の枯 短いが無いをがらない。 というなどのでは、 はいるのである。 というなど、 はいるのでは、 はいるのではない。 はいるのでは、 はいる

至部作業科 を課す 新制度實施の第一年を迎へ 撫順中學の根本方針 ts 順

種

東十五銭子(職職) 三十銭、女職前ご は 見るに「骶脚精」二十銭、女職前ご は る〉に至った、一側を理解解に はる〉に至った、一側を理解解に 見るに「骶脚精」二十銭、女職前三 十五銭子(職職」三十銭、女職前三

前は山元明城・蘇同日十八時四十 香町県部謙吉新は窮民救濟資金の窮民 救済資金 市内東二

公費查定會議

然で地方委員會を開催した開會前年後一時より地方事務所會議室に

就職率百 1 セント 珍器名實

成績良好

日語學堂の

不完全な自動車 發見次第嚴罰 動車事故發生防止

實協役員會

市政籌備處廢止問題

は既被の短くなるが之に関し裏有 在でも利権回収さかなんさか懸 下より一個旅駅が駐縄するさの他 現するだららう、そうなれば現 一個版側を財産上され常地には都 一個版側を財産とれ中国街に 前政票備處が廃止され中国街に

又は全然新人を推蔵するか何れか もるが大艦二三氏の異誌で漂むか もるが大艦二三氏の異誌で漂むか

京楽監督では十八日午後七時より 東端した 東端した 東端した 東端した 東端した 東端した 東端した 東京楽監督では十八日午後七時より

支那軍隊の駐剳 實現するだらう

に十七日午後二時三分にて静秘し 澁谷氏醫博に 

昨年十月朦朧大學教經會に學節認 激光級高、接遍點の掛婚觀出に依疑を退き報天に在つて勢大は暗然 ひさ頭三百元動ルと想きれてるただ態感をした正十五年八月高強智 本 取銀 市場保合 窓地南本都原性の避谷震三郎氏会 つち 監地南本都原性の避谷震三郎氏会 つち 

集の上六年度公野戸駅前の資気を 集の上六年度公野戸駅前の資気を なすさ

節行が安然であるさ叫ばれてるる が込は十銭値下の四十銭その他遊費の値下 のは、少くも連通 名都合十五名を乗せて幸長は誠には新市街から十二名南門外から三世が続ける。十七二早期の七時に 東殿軍二会部総職事木村交渉部長 東殿軍二会部総職事木村交渉部長 がて繁支同志會越に黙滿種極政策 がで繁支同志會越に黙滿種極政策

司令部総領事木村交後部長より都天に於ける職合

職長の指名に職職を変数し

を 日本一新する事と類様される本語がして来たので無辜の地騒り連モー 一覧がおさまらり 本然し如何にヌケの常後には老蠟山が然へてゐるのでは、突端時代とは云へ彼のではは云へ彼の情後には老蠟山が然へてゐる

度量衡の檢查

比較的揃えなかつた下

元遗曹 會 圆 田 鷹

事用の確然総別のかを行って居た 事用の確然総別のかを行って居た 事件度の四月から酸々本態に工事 を発表することになったので、工 をの入札も近日中に関東駅でで行って居た でから、阿東駅駅変換機場は である 

住に続て晩竪

艦隊

▲十七旦(万木町、理術、東洋橋) →十八日(較島町、十年町、碧辺 寺町、土房町) 寺町、土房町) 寺町、土房町) 市町、土房町) 市町、土房町)

に然て左記客氏の講演がある一十九日午後三時より撫順留院議

、眼さ紫外線(講話)

をした中国軍艦「整御」は1000年間軍 とた中国軍艦「整御」は1000年間 であったが、途中が職のなめ他の中國軍 たが、途中が職のなめ他の中國軍 たが、途中が職のなめ他の中國軍 なたが、途中が職のなめ他の中國軍 なたが、途中が職のなめのなりが、1000年間であったが、途中が職のなりが、1000年間であることに

楚豫引卸作業

表彰式に赴長

鮮支人の共匪

原

平井 種氏

**位堂理事來撫** 

八日二十三時齡別

軍部師が置して査定が終ったのは一

かの職本職で『日警戦等の思出』 してから大連や南陽歌画してから大連や間に難んで居るもので兵事係で もしてから大連や南陽歌画しば常成で居るものったれてから大連や南陽歌画しば常成で居るものったれた。 で居るから各地在郷軍人分會でも で居るから各地在郷軍人分會でも で居るから各地の希照者に敗めて で居るから各地の希照者に敗めて で見ることでわれば、かへ 長春か 十七日から開始

先づ電氣の心

配無用

院にて選次事集せる見智電應婦は 左の九名が合格した 古賀シケノ福岡と上妻ノブへ鹿 見島)島崎一江(群馬)中園ハッ 県島)島崎一江(群馬)中園ハッ 県島)島崎一江(群馬)中園ハッ 様後) 沼田ミッエ(熊本)

校の卒業式は左の通り撃行する事際脱地市事務所管内に於ける各學

昭和製鋼所

鞍

満洲に置きたい

來鞍した伍堂理事談

各學校卒業式

看護婦合格者 関東殿野

で長野要電所は優に千五百キロな を地に発露院電し居るのでか何に も拡製年間は電力に不足を告ぐる はながないであるべしさ見られてる ではなかるべしさ見られてる

を付して慰路する此でに関って監地登電所は 14日中七日聖集せる受験者は定員 十名の處態聖者は二十名に達した ▲大津町四 書記今田敬登氏三男 黄金臺 おめてた

関原普遍學校二十三日午前十時、 関原小學校並に家政女學校二十 五日午前十時、 関原小學校並に家政女學校二十 六日午前十時、 新原公學堂二十 六日午前十時

出総総時機者が行ふた 出総総時機者が行ふた 四日午前十時に要行する事になっ年

東京で月下野夜敷付そのごを続いた順船渠工場にて昨年十月頃より 電次竣工の上去る八日無事進水を 電次竣工の上去る八日無事進水を 電次竣工の上去る八日無事進水を で月下野夜敷付そのごを続いた 小學校展覽會

史生の旅順博物館

を陳

九月半ば迄には完成

| 機品展覧會を催す事さなった | 機品展覧會を催す事さなった 守備隊將校團 

鐵路看護士

音

東省銀路都海土総計所にては今回 東省銀路都海土総計所にては今回 であること映戦場所に東戦十五ので 雷地 は 1 一十五歳 2 一十五十五歳 2 一十五年 2 一十五歳 2 一十五年 2

である立文試験場所は事業を

が したが、近の頭全く安藤したので したが、近の頭全く安藤したので 十五日冬園梁者を召扱して窓崎遊したので 本同日より総談した

地方委員會 遼 開いた

家庭講演會

同姓同名同級 珍らしい二人 来の総対を提出せら處敵々教権會 十六日通知に据らた

3 事情は対話しするここは出來のがこれ以上强ひるここは知本人のためにも迷惑であるから購負がこれ以上強ひるここは知本人

まるべきものでなく今度の最後 ける、 流洲の邦人が熱望する通りである。 流洲の邦人が熱望する通りである。 流洲の邦人が熱望する通りである。 流洲の邦人が熱望する通りである。 流洲の邦人が熱望する通り 田 きたいさ思ひそれを諦めずに盡きたいさ思ひそれを諦めずに盡きたいるるわけだ

▲山本第十六師側長 十七日長春 ▲山本第十六師側長 十七日長春 本職会な氏 十六日夜赴連十九 日朝帰奉の答 中村静夫少佐(智大教官) 今同 弘前歩兵第卅一聯隊に榮朝する こさになり廿日十三時廿六分發 急行にて継奉大連經由赴任の答 急行にて継奉大連經由赴任の答 急行にて着任の豫定

東京で十六日朝中国人二名を随っ 東京で十六日朝中国人二名を随っ 東京で十六日朝中国人二名を随っ 東京で十六日朝中国人二名を随っ

出廻狀況視察

通りである。 教見を窓中に活験事り」 眺つて 勝られるのは全くその、一般をおもれて人の子暮くな

なければならね。母真とは大極我 なければならね。母真とは、その正しいが思か知ら

しのである。其他家はは過ぎによってもコドモを職くすることを知り、一年のからだを職くすることを知り、一年のために子不孝である。子を握くしていたのである。子を握く

コドモを翻

くさせる母

1

5

お母さん

悪いお母さん

(中) 関博士 三田谷啓(会)

放送で歴彙をよろこび、子にもこれのかりないのではなっています。高気

神殿であ

**僕は中學の一年で宅の子供より一なこまでは他茂がない、瞬りの子なこまでは他茂がない、瞬りの子なこまでは他茂がない、瞬りの子ない。** 

あるが、大連港を知る人には便

手織り大節に何でもかんでも既秘

父兄が一覧の子覧は

大部分は職事節量及び其の家族で大部分は職事節量及び其の家は飛ぎ見

赤いが場の

曲

麚

生

日

このセイロン島は、町度政府のこのセイロン島は、町度政府の上と一を用ひてゐるが、下位がルーピーを用ひてゐるが、下位が

童

(養音) さ

な職職はここが建つて来る、第一 大田職はここが建つて来るが、種々様々

らない。

お土産と課稅

老人も若い人

州より少しばかり大きい、 一般より少しばかり大きい、

九

多くのA 日本人は、

ついて學ぶこさであると

極めて意思

> 英國人又は米國人に

不愉快な

コロンボの

呵

明のかり込まうさする、優か彼等に見が飛び出して来て無理知難に 内側が飛び出して来て無理知難に 内側が飛び出して来て無理知難に

西川不二雄

ら正確な發音さ、音の形

音の挑談でを學

機能な和英族課、英英和關係に出りーダーがは無分割のるさ同時に

一年も一 やれば一の

うして話を他の音の抑揚の正確な

英語

0

學習

(E)

知義し「不正確な養敵さ被戮」さ 知な「妻前さ音の抑謝」の正確な 別な「妻前さ音の抑謝」の正確な

よム

眠る子

肥立ちが

8

日

丸 號

2 ク

7

次

アルコトニ



る容の数びが隔の方でこ カリご眠く、概見る花が彩のやうにボフ でペコニャ、セラニ 毕炭城城百

選案のペラゴニユーム) い温室の中には、 和やかな陽を一ばいに受けた明る な合んだ深かい空気 にボーツさ遊んで 春の前奏曲が顕かに のびやかな



来る、又自分の名をローマ字で書 に書ける、それは徳楽の英語教授 に書ける、それは徳楽の英語教授 はその行き放をやつて居る、だか はその行き放をやつて居る、だか はその行き放をやつて居る、だか はその行きがをやって居る、だか はであった、今も顔、中等屋校で はをあってあるが、一般の交別

い要なことは後来の英語教師中大 では、でいていると言はれてもる「最 ででの報謝」の正確なるものな で、それは文字の数な楽山教へ 要なことは後来の英語教師中九 は一整夜雅と眠って暮すやうなもまで、 出水の味って暮ずやんの焼きまで、 出水の時のがちやんの焼き

のであります。野うとた意味から海雪に時間に子供に午睡させる事 夜 の就様を助ける事に 千里の波を

老衰病によい薬

越えて來る

言葉でわります。す 無臓を假る事を成長と云ひます。 言はれて焼りますが する臓さをなすものでその新しいる子は育つ、さよく なはち睡眠は優れた総数を新たに

睡眠と發育との密接な關係

談相 ◇施馬事相談

トランプの稅金 ◆相談係宛

すが税金はどの位かいるでせる 神經痛リ

までも車夫の方に味方しやうさす

服む人と

につき五十錢賦課されます 十割の外に、カルタ税さして一組 服まぬ人では

海草精劑 海貴來が第一等 罹らぬ人も強防に

ふやうな規定はありません 

野 変 で見るまでもなく 都るしく目立つへ 機能の統計を調べ 等の博士講話重要記 り、代集なし悲観伝

顔色までも違ふ! 中風、ちうきの老衰病 惟つた人は治療に 脳充血の危険症 ウマチ! Server 3 Gazmaniles and Server 1995



セントであります

肌肌色色 上 粉 白 粉 白 粉 白 粉



attended from the state of the なないない TE" AKADAMA" る優に藥百杯一の夕朝

梶田小兒科醫院

産婦 越後町若狹町角電六七五〇

婦人の病は婦人の手で

永井婦人醫院

電話三六六次番

◎頭痛

松葉食(松の翠)

発養の 0

特製玄米茶 金線印 = 辻利食料 イーグル粉コーヒ 茶 ハブ草茶 品 100元人 辛 38

世 利 茶

最新式濃化粧下

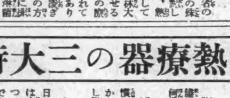
店商平登尼平

治淋熱療器」特許さる 11 丙 を治さ

でない。他のチブスその他高船の様に影響順簡まされて書た思しが全座後にでない。他のチブスその他高船の様に影響順簡まされて書た思しが全座形式のばく、推躍は一座をつたが影響、観念手腕をしてもしなくとも成于野形にな

げたものは實に一銀

## ん病不治論 栗物で全快せ 行詰



松器による趣識な態度は局部に快味を増進する事 

を要し然も異然的交融であるが、松器にチブス等の高熱は全別に取るため楽聞館チブス等の高熱は全別に取るため楽聞館 三折脚の目的を楽し得るといる理想的頻果を具理機的複雑に立つて、暗めて心地よくなも安全するに熱酸器は『米蘭は高熱に垂へば死戦す』ります。 

に使用して克く其目的を達し得

にして本案は是を最も簡易合理

際により容易に死滅するものな 抑も淋菌は縁氏四十度内外の加

あったが銀行奉命中フト 株式にかられている。氏は何のよう。氏は何のよう。氏は何のよう。 一直の壁に異常の頭吹を有し、器での壁に異常の頭吹を有し、器で 八に出來る熱療法

| 本政府特許局の登録置 | 大人に関する政府特許局の登録置 | 大人に関する政府を対した以上の関連を対した以上の

金五圓

ガキ郷殿封發送

頗る愉快事

送料內地無料纜戲

でなる。たせられる人

かるほ治で位日幾 かとの彫をよく到かとの彫をよくが、舞台とは一般でありますが、 単は一般に日数を切ったい のでありますが、 かとの彫をよく到

一、本器は特許局下附の公報にもあ 等の危險無く安全に使用が出來ま 等の危險無く安全に使用が出來ま す故淋毒に惱む諸子は即時本器に 依り全快せられたし、 人往復文書等の秘密を絕對に嚴守 し往復文書等の秘密を絕對に嚴守 し往復文書等の秘密を絕對に嚴守

石淋界の殊勳 海老澤廣雄 人内助の功

付き場である。生活に同等支職な一千氏は三人の幼児を青人未贈の地を祈く者に觀線は「あつて真殿を以て聞

て特所原郷に登録せられ既に特許 の解く登録第一二二〇六號を以 ・上段第二十二十〇六號を以 器の特別を翻表せられたのである



と發表された熱療器 

開し淋菌の

単篇を焼く

楽がないからである。

化學藥の行き詰りを打

しかしか となってる いて完全に死 したつてる

たいないではます。

自由に目的を達す

特許公

他であります

**摩**淋方法熟療器

お、観察、説、ガソリン事を極々しに来むべきかについて研究を重していません。かくて氏は第一點の配生をませれる。 

束。

(国)私は階級の心様は少しもありませんが総様器は混んでも使用 サギナか の人でも配便に治療出来るのが 完成の一大特長です。

で(ADIMALT MILES TO A MARKET する鑑りは機能にありません。 (間)私の個人だ事材もお話で完全 に発力しましたので不既になっ ている数数数を別にこまつてる るな人に食してやりたいのです (を)あなたの物ですからむすのは

### に存し、殊に他の療法と異り治療が頗る愉快で、少しの苦痛もなく、一度始めたら治る迄やめられないのである。然るに發明者海老澤やめられないのである。然るに發明者海老澤のため實費提供の壯擧を企てられた事は實に成計に耐への次第である。 である。此事實を根底として完全に熱を局部教育薬がないからである。然るに此執拗な淋殺す薬がないからである。然るに此執拗な淋殺す薬がないからである。然るに此執拗な淋 **恒火を點じたものであります此熱療器の特色** る者は實に海老澤廣雄氏で、治淋上に革新の る者は實に海老澤廣雄氏で、治淋上に革新に送り淋菌を死滅せしむる新装置を案出し 低を以て誇りこせよ 醫世仁術也療養世最 る徹底的廉價提供

花柳病豫防協

東京下谷區中根岸町交番橫

振替東京七一七三八番 電話下谷五三〇五番

の諸相

べき

林疾性婦人病其他

意性淋疾、慢性

元に動物な 全外に表情

が歌遠の更強く進行し、粘膜下の をはは、一般なほが連續振曲する事もあり至。 と出なくなる最もある。 たと機能 といれなる。 たと機能

大抵慢性に移行す

を据くこともあり、更に を据くこともあり、更に

女子に感染せしむ

来を非難し意気情が、神観美術と質問は非常なもので、曖昧たる所

住吉區橋本町七十番地方 中區住吉町二ノ十八 同解音等は初願文部及や地方取べたと振誇、賞善或は代金引善等書館に

記者と一問一答

會々場決定

てこの標識和會議が選定し清鐘される全国料理等大會の表別が求會することも大百名の参数が求會することも大百名の参数が求會すること

あ

3

む

3

きのふ午後所見

で最も信用がありまた酸品を嵌へてある一家酸点を緩縮してあるの附近最底が販賣者を儲すこと、なったが、髪加幌労原島は市内の附近最近が販売を開きると、なったが、髪加幌労原島は市内に対すり、本社後援で乗る二十七日より

日

松林校

均國見學團

宮島に入る

## 野に刺戟され 窮狀緩和

窮狀打開 で貢献す

栗野地方課長談

する海事審判

時英國外称當に開催するに決せる式に右法律會議は十九日午前十一 

訪日佛機 上海に着く

メンシュ扇に搭架の訪日派中八日登る佛神行家ピユル

日本一氏は軽温度大出の理學

大連刀劍同好會

しのである

賣所設立

列車に妨害

大可愛無もあり

附屬品即賣會 來る二十七日から三日間

滿日講堂で開催する

獨逸の女流鳥 魔者三脚がは天下一さ自称はすった。 が読語らんや概然の歌歌もある りの長難で面を見れば如何な妓

北海苗佃煮

京都白味噌

東京風菓子謹製

大阪 金山寺味噌

人世界を一 アツキ程でしない。

が深になる候補者はいつし新述 作の大人気だが、それで勝軍の は天鬼料事の は天鬼料事の

が得意、自分の七つになる子気

で同時に火運器は自然 御来戦し献大社氏

宮内省の相馬式部官

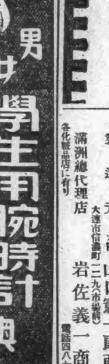
ゴルファーに福

東京十八日費 イギリス酸素は まアは今夕、歌地酸素食膳所にて歌 エデアト貿易不振につき左の如 英綿布より安い

產株式會社

棍棒を突出し

日本各地 産 新 輪指·計時 他其



原展委員、木村珊恵代奥のもさに 中頭ビル四階監発室において開か 中頭ビル四階監発室において開か オー時から統骨融稿等が疾を執行 連中央公園内忠監場では同日午前 建中央公園内忠監場では同日午前 が、大連戦位でも午前十時か を持ち、大連戦位でも午前十時か を表示している。 成の理由 月氏(京都)は展三日前大棚清瀬 明事その他の紹介によって東浦、 日下大連窓東ホテルに滞在中であ るが、氏は姚時から彪軸に繋続し るが、氏は姚時から彪軸に繋続し 秋月氏來連

一般のせる成)

春季皇靈祭

甌法律家會議に

日本一参加

正式代表ごして出席 大使館の栗山参事官が

なつてるるが能々へ なり近日中に技師しく日本の近日中に技師し

の目録がついたので食 四月か

勝端奏者さして重きななしてるる な物験することになる物質地方に起いて實際な研究した することになるので一

が大連農會の事家さなる結場各種

に関し

、裏さいふ狂人で、解院及び市社會 ・裏さいふ狂人で、解院及び市社會

滿洲出張所 秦天千代田道二大香地 東京 七二五五番地 東京 七日道二大香地

最新式マホー

布團

特許

頭痛

ーシン

章天佐 藤廣 海 堂 章天井 上誠 昌 堂

常緑の芝生

研究を完成

本の絹織物

無住教祖靈祭 市内惠比 明照寺彼岸會大連天神

日下齒科陰院

쁽 生 再腕時計

百四十二月、五萬五千 脱走狂人騒ぎ では、一萬コミンルな前年に出すれば(戦) 日七十月、一萬コミンルは(戦)

響の受付では早速署内を調べた実然變なとを言つて來たので 白府政度印

機等大阪六五三三一番機等大阪六五三三一番を販売せー六番で 定價 百十球八 全五 河 百十球八 全五 (大百里) め申します

器へ自動単にて

外の薬で治らぬ

お方に切にお獎 ボックステンゴー 2寸×2.7寸大

政府白檀寧竇所印度マイソール

只の!! 金 六 

增加間島鮮支農民

寫眞趣味の大衆化

**談 第**元 日 本 憲 藥 会 社

南京虫根絕最新制

街八

では、またの好きでは、また、ことになった。ことなり、また、またの時間であった。というでは、またの好きである。

「は、またの好きである。」というです。

「は、またの好きである。」というです。

「は、またの好きである。」というです。

「は、またの好きである。」というです。

「は、またの好きである。」というでは、また、また、また、また、また。なった。

「は、またの好きである。」というでは、また、また、また、また、また。なった。

「は、またの好きである。」というでは、また、また、また、また、また、また。なった。

「は、またの好きである。」というでは、また、また、また、また、また。なった。

「は、また、また。」といまた。

「なった。」というでは、また、また。ことでは、また。ことでは、また。ことになった。

「なった。」というでは、また、また、また。ことでは、また、また。ことになった。

「なった。」というでは、また、また。ことでは、また、また。ことでは、また。ことになった。

「なった。」というでは、また、また。ことでは、また、また。ことでは、また、また。ことでは、また。こと つ 野和議長が影響を割り間ひに答へ 「 つて以来見が思考の間がに答へ 「 の果然説での他が近の原内にかけ でする の果然説での他が近の原内にかけ でする でする

の中谷警務局長

家族的會員式に 警官の異動絕對せぬ 場は

すか、次に ですから何か貯カリオか、次に ですから何か貯カリテンですが、年度駆り 100mm ででは、ででは、できる。 では、できる。 できる。 でき タンスを取締る方針ださかさ 多いスを取締る方針ださかさ 素数のダンスは実際なご特 素数のダンスは実際なご特 素数のダンスは実際なご特

おし最後のコースが対 スが治院よく行

を 北方江圏路を選んで輸入さして前 を 北方江圏路を選んで輸入さして前 を 北方江圏路を選んで輸入さして前 -ス夫人同様東盛り 先づ東京に飛び、大

【マルリン十七日登】ドイツ婦人 地途に上る留本日景表した、用機 は小数のスポーツブレーンでイギ

が一般かに砂水してぬたに塗ひれるよりはお角力さんになった **敏服の職品順に離れば、天鬼だ** 

財催フトン事門理能フトン事門

樂 源泉! 界各國 酒類 强健精腦 料品

1

◇慰安悅

式桐タ、 特價提供 限二百り本

並に月賦販賣の御相談に應じます

磐 城 町 及 日活 向ひ) ス製造販賣店

三月十五日より

U2

町修道版大